

GruppeM RAM AIR SYSTEM

CARBON DUCT INTAKE KIT

取扱説明書

FRI-0198

VW PASSAT VARIANT R36 (3CBWSF)

この度は RAM AIR SYSTEM を御買い求め頂き有難うございます。作業に入る前に右のパーツリストと照らし合わせて部品が全部揃っていることを確認してください。

警告

- 一般公道等、歩行者や他の交通の妨げになる場所では作業しないで下さい。
- 作業中に車が動き出さないように平坦な場所でサイドブレーキ等をかけて確実に停車させて下さい。また、エンジンキーを抜きエンジンが完全に冷えてから作業を開始して下さい。
- 作業を行う場合は作業に適した服装で、必要に応じて保護手袋、保護眼鏡等を使用して下さい。
- 装着後は日頃のメンテナンスを十分に行い、各部の緩み等をチェックし増し締めを行って下さい。
- 表記車種以外の車に取り付ける際の加工については当社は一切責任を負いません。
- 取扱説明書は作業終了後も紛失しないように大切に保管して下さい。

正しいモータースポーツと暴走行為とは全く異質のものです。本製品を御利用頂く皆様に充分なる御理解と法規則にのっとった正しい使用をされる事をお願い申し上げます。

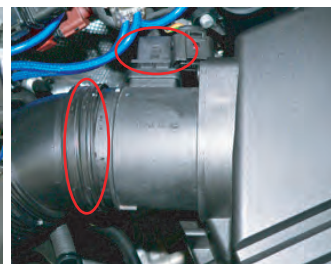
PARTS LIST

- ステア(0016A)
- バンド#56x5
- 耐熱マットテープx2
- フィルターケース
- アルミパイプ
- ラバーホース
- ビスAx5
- フィルター
- エルボウホース
- コルゲートチューブφ7x1
- コルゲートチューブφ10x1
- ファンネルアダプター
- ジョイントアダプター
- タイラップ 大x2、小x4

ラムエアシステムの取り付け



ノーマル導入ダクトを外します。(トルクスタッピングビスで固定されています)



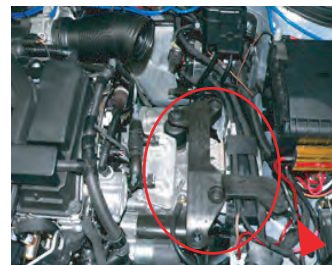
バンドを緩め、サクシオンホースを外します。エアマスセンサーのカプラーも外します。



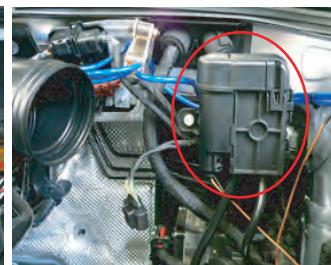
クリーナーケースを取り外します。



クリーナーケースから矢印部のネジを外し、エアマスセンサーを外します。



矢印部の配線クリップを外し、クリーナーケースを固定していたブラケットを外します。



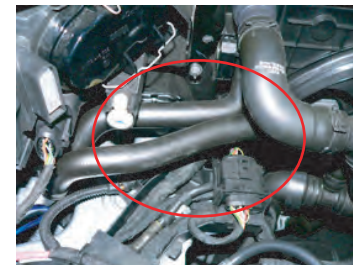
エアマスセンサーの配線を伸ばすため、一度バッテリー端子BOXを外します。



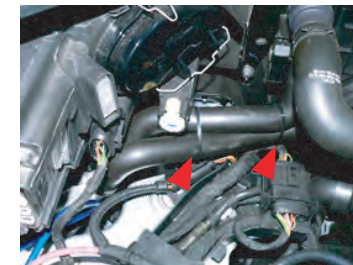
配線を束ねているテープを剥がします。



テープを剥がし、エアマス用配線と、その他の配線を分けて、コルゲートチューブを被せます。



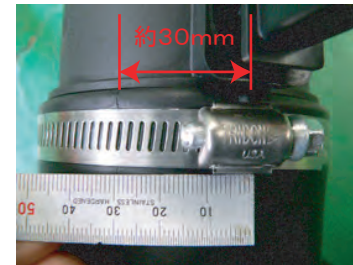
フィルターケースとホースが干渉する為、タイラップでホースを束ねます。



矢印部の箇所のホースをタイラップで束ねます。



エアマスセンサーにストレートホースとエルボウホースを取り付けます。※向きに注意。



エルボウホースの向きは、少し傾けた位置にします。ゴムホースの合わせ目線とエアマスセンサー中心を約30mm回す。



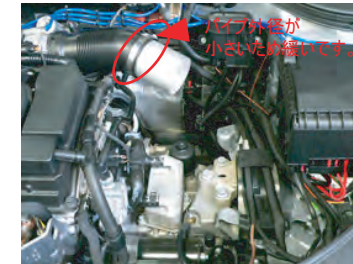
フィルターにファンネルアダプター、ジョイントアダプターを乗せます。



クリーナーASSYをそのままの状態カーボンケース内側から入れて、ビスAで取り付けます。一箇所にステアを取り付けます。



フィルターケース裏面とラジエターホースとの干渉部に耐熱マットを貼り付けます。(写真参照)



サクシオンホースにアルミパイプを付けます。パイプ外径が小さく、緩いので付属のバンドで抜けないように、しっかり締め込みます。



アルミパイプの先に、エアマスセンサーASSYを取り付けます。



フィルターケースを導入ダクトの入口部分に合わせ、ステアをボディ側に仮組みします。



ラバーホースを差し込みます。エアマスセンサーのカプラーを取り付けます。



フィルターケースのクリアランスをみながら、ステアを本締めします。

GruppeM INC. 株式会社 グループ・エム

〒351-0015 埼玉県朝霞市幸町3-12-24 Tel.048-450-2911 FAX.048-450-2912
http://www.gruppem.co.jp

※仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。